

「感謝の気持ちが強さの原動力」…成田ブラックエンジェルス



ぼくたち成田ブラックエンジェルスは小学1年生から6年生の計27人で、土・日曜日と祝日に成田クリーンヒル多目的広場で練習しています。

練習試合や大会が多いため、練習は、実戦を想定したシートノックやシート打撃が中心です。限られた時間で、守備の連係などチームプレーの確認をしています。

ぼくたちのモットーは「感謝を忘れない」です。好きな野球ができるのは、球場への送り迎えや弁当・飲み物の用意をはじめとして、いつも温かく応援してくれる保護者がいるからです。周りへの感謝を忘れずに、練習でも試合でも、一投一打をおろそかにせず取り組んでいます。

市内の野球チームでは、並木ベイシエン스가ライバルだと思っています。大事な試合で顔を合わせることも多いので、ベイシエンズと対戦するときには、戦うぼくたち以上に応援席も盛り上がります。今までは、ここ一番の試合で苦杯をなめることも多かったのですが、6月の県スポーツ少年団交流大会で並木ベイシエンズを破り優勝。その勢いに乗って関東大会も勝ち抜き、北海道旭川市で行われた全国大会に駒を進めました。結果は初戦敗退でしたが、県大会からトーナメントで9試合を戦い抜いたことは大きな自信につながりました。

5年前までは大勢いた団員ですが、現在は半分の人数になってしまいました。野球が好きで、

一緒に練習をしてくれる仲間を募集しています。学校・男女は問いません。一度成田クリーンヒル多目的広場をのぞいてみてください。



いぶき 斉藤 歩輝 キャプテン(6年生)

小学1年生のときに入団して、今のポジションはキャッチャーです。練習では全体を見回して、ほかの8人に一人一人守備位置の指示を出します。



ランナーも実戦と同じように全力で



シートノックも集中して投球

「お面の下でも表情生き生き」

わたしたち「笑福会」は、毎月第2・4木曜日に大栄公民館で面踊りを楽しんでいるサークルです。

わたしたちの踊りのモデルは、船橋市を代表する郷土芸能の一つである「ばか面踊り」。ユニークな表情をしたお面をつけて、「仁波」というお囃子はやしに合わせて、滑稽な動きを強調して踊ります。お面には「笑い面」「怒り面」「ひよっとこ面」「おかめ面」の4種類があり、踊るときは、つけているお面の表情になりきることを意識しています。そうすると、決められた同じ振り付けで踊っているのに、表情につられて動きが変わってきます。

普段の活動時間は約2時間で、1曲5分ほどの歌謡曲や仁波を1・2回踊っては10〜15分休憩するという具合で練習しています。面踊りを



お面の表情になりきって



素顔もお面と同じ表情に



愛用のお面をつけて

笑福会

発表する場には、昭栄地区敬老会があります。大栄公民館プラザホールプラザホールのステージで仁波と歌謡曲1曲を合わせて10分ほど踊ります。人前に出ることが苦手なメンバーでも、お面をつける、照れることなく大胆に踊ることができ、お面の下の表情は見えませんが、きつと素顔のときよりも、生き生きしていると思いますよ。面踊りでは、お面をつけて踊ることで、新たな自分に出会えます。興味を持った人がいましたら、ぜひ体験してみてください。



関口 聡一郎くん(10カ月)御所の内
とても食いしん坊な男の子、健康にスクスク育ってほしいです(*^-^*)



大木 葉月くん(5歳・右)加良部
夏輝くん(2歳)

2人とも、やんちゃの怪獣小僧です。



高山 英花ちゃん(5歳)はなのき台
お掃除にお洗濯、最近はお料理も手伝ってくれる頼もしいチビママです。

このコーナーには市内在住で満5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

- 応募方法 お子さんの写真に住所・氏名(ふりがな)・生年月日・親の名前・電話番号・30字程度のコメントを添えて広報課へ
- 応募先 〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
- 問い合わせ 広報課 ☎20-1503